

# 平成20、21年度 中期目標の達成状況報告書

平成22年6月  
琉球大学

# 目 次

## I. 中期目標の達成状況

- 1 教育に関する目標の達成状況..... 1
- 2 研究に関する目標の達成状況..... 9
- 3 社会との連携、国際交流等に関する目標の達成状況..... 12

## II. 「改善を要する点」についての改善状況..... 13

## I. 中期目標の達成状況

### 1 教育に関する目標の達成状況

中項目	1 教育の成果に関する目標	
-----	---------------	--

小項目番号	小項目1	小項目	「(学士課程) 本学の基本的目標に掲げる人材を育成するため、学士課程の基本的教育目標を以下のとおりとする。」における「本学の伝統的教育システムを活かしつつ、勤勉性及び創造性を育み、豊かな教養と専門的知識を身につけさせる。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目2	小項目	「(学士課程) 本学の基本的目標に掲げる人材を育成するため、学士課程の基本的教育目標を以下のとおりとする。」における「国際社会に貢献すべく、多様な文化の理解に努め、外国語(特に英語)による発表・討論能力の向上を図る。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目3	小項目	「(学士課程) 本学の基本的目標に掲げる人材を育成するため、学士課程の基本的教育目標を以下のとおりとする。」における「情報社会に対応するため、情報技術活用能力の向上を図る。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目4	小項目	「(大学院課程)本学の基本的目標に掲げる人材を育成するため、世界水準の教育を推進し、研究者及び高度専門職業人を養成すべく大学院カリキュラムの充実を図る。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目5	小項目	「(全学的な目標)教育研究組織を全学的に見直し、本学の理念・地域特性及び社会的ニーズに対応した教育研究を推進する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目6	小項目	「(その他の目標)大学文化の薫り高いキャンパスを目指す。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	2 教育内容等に関する目標		
-----	---------------	--	--

小項目番号	小項目1	小項目	「(学生受入れ方針に関する目標) 本学の入学者受入れ方針(アドミッション・ポリシー)に合致する学生を積極的に受け入れる。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目2	小項目	「(学生受入れ方針に関する目標) 外国語(英語)能力を重視した入試を実施する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目3	小項目	「(学生受入れ方針に関する目標) 学部・学科制度と学生の志望とのミスマッチの解消を図る。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目4	小項目	「(教育理念等に応じた教育課程) 全学及び各学部・学科の理念及び教育目標に即した適切な授業を提供する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
下記以外の中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
計画4-3	③専門教育科目と共通教育等科目の連携を重視し、科目の精選・統合・新設等を行い、4年間(又は6年間)一貫教育を推進する。		16年度～21年度にかけて、毎年検討がなされており、新設科目の合計454、統合科目の合計109、廃講科目の合計357と、かなりの数の講義の入れ替えがなされた(別添資料4-3-1,p1)。

小項目番号	小項目5	小項目	「(授業形態、学習指導法等に関する目標)各学部・学科の特性や各授業科目の特性に合った適切な授業方法を実施する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目6	小項目	「(授業形態、学習指導法等に関する目標)各学部・学科で適切なカリキュラム履修指導を行う。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目7	小項目	「(適切な成績評価)学生の学習成果を適切に評価する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	3 教育の実施体制等に関する目標		
-----	------------------	--	--

小項目番号	小項目1	小項目	「策定した教育目的・目標の実現を図るために必要な教育体制及び教育支援体制を整える。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目2	小項目	「図書館の活用度を高める。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目3	小項目	「情報ネットワークを活用するためのシステムを整備する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目4	小項目	「教育の質を向上させるための委員会を整備し、適切に機能させる。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目5	小項目	「教員の教育能力を向上させるためのシステムを整備する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目6	小項目	「教育の質を向上させるため、全国共同教育、学内共同教育等を推進させる。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。



中項目	4 学生への支援に関する目標		
-----	----------------	--	--

小項目番号	小項目1	小項目	「学生の希望や意見を適切に把握し、大学運営に迅速に反映させる。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目2	小項目	「就職指導体制の整備を図り、就職支援を強化して、1、2年次から就職意識を喚起する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目3	小項目	「学生の心身の健康増進を支援する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目4	小項目	「学生の経済的支援を行う。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目5	小項目	「社会人・留学生・障害のある者の修学環境を充実する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目6	小項目	「学習に関する環境や相談の体制を整え、学習支援を効果的に行う。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目7	小項目	「教育支援組織の整備充実を図る。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

## 2 研究に関する目標の達成状況

中項目	1 研究水準及び研究の成果等に関する目標		
小項目番号	小項目1	小項目	「沖縄の地域特性を踏まえつつ、最先端の特色ある研究を重点的に推進し、熱帯・亜熱帯科学、島嶼・海洋科学で世界をリードする研究拠点の形成を目指す。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
小項目番号	小項目2	小項目	「総合大学として基礎的研究と特化研究との調和を図る。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
小項目番号	小項目3	小項目	「研究の推進にあたっては、各々の専門分野の重点化を図りつつ、総合的視点に立った研究領域の柔軟な再構築を図り、かつ学部等の枠組みを越えた学際的研究プロジェクトを重点的に推進する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
小項目番号	小項目4	小項目	「社会との調和の取れた複合的研究を推進するために、人文社会科学系の研究を充実し、自然科学と人文社会科学との融合型の研究を推進する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目5	小項目	「これらの研究成果を単に学術的成果に止めず、地域の産業の創出に結びつく産学連携研究に発展させ、地域社会に還元するとともに、隣接するアジア・太平洋地域等における国際貢献に応用・寄与する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目6	小項目	「的確な評価に基づく資源配分を含む競争的研究環境を積極的に導入し、質の高い研究を展開する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

中項目	2 研究実施体制等の整備に関する目標	
-----	--------------------	--

小項目番号	小項目1	小項目	「大学の個性化を目指す研究組織・体制の戦略的見直しと整備を行う。また、競争的環境のもとで部局横断型の全学的研究プロジェクトを組織し、それらに重点的資源配分を行い、高い水準の研究を推進する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目2	小項目	「研究環境の整備、効率化に向け、個々の共同利用施設を有機的に統合し、研究支援基盤を総合的に整備する。それらに共同研究スペースを設け、流動的研究環境のもとで特化型プロジェクト研究を推進する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
下記以外の中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。
計画2-8	⑥「アジア太平洋島嶼研究センター」「アメリカ研究センター」等にあつては、特に国内の共同研究に止まらず、広く国際的な共同研究を推進する。		「アジア太平洋島嶼研究センター」「アメリカ研究センター」は、「移民研究センター」「法文学部附属アジア研究センター」とともに統合され、平成21年4月1日に国際沖縄研究所として設置された。同研究所は平成22年3月に『国際沖縄研究 (IJOS:International Journal of Okinawan Studies)』(創刊号)(資料2-8-2,p.2)を刊行した。さらに、研究所の併任教員が編集した『琉球大学 人の移動と21世紀のグローバル社会 叢書』第1巻『沖縄・ハワイ コンタクト・ゾーンとしての島嶼』と第2巻『東アジアの文化と琉球・沖縄 琉球/沖縄・日本・中国・越南』が発刊された(平成22年3月)。

小項目番号	小項目3	小項目	「全学的な教育研究評価組織を強化し、教員の研究実績の把握とそれら評価結果をもとに特化研究の重点的推進や戦略的資源配分を行うなど、インセンティブに富んだ競争的環境に的確に反映させる。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

### 3 社会との連携、国際交流等に関する目標の達成状況

中項目	1 社会との連携、国際交流等に関する目標		
-----	----------------------	--	--

小項目番号	小項目1	小項目	「本学の基本理念に基づき、社会との連携を積極的に推進する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

小項目番号	小項目2	小項目	「本学の基本理念を踏まえ、アジア・太平洋地域を中心とした国際社会との交流連携を推進する。」の分析
計画番号	中期計画		平成20年度及び21年度における実施状況
全中期計画			平成19年度までの取組等を引き続き継続的に実施している。

## Ⅱ. 「改善を要する点」についての改善状況

改善を要する点	改善状況
<p><b>【教育】</b></p> <p>教育内容等(中項目)小項目4計画4-3 中期計画で「専門教育科目と共通教育科目の連携を重視し、科目の精選・統合・新設等を行う」としていることについて、一部の学部において、科目の統廃合の取組が十分であるとはいえないことから、改善することが望まれる。</p>	<p>一部の学部において、科目の統廃合の取組が十分ではないことを指摘された。その理由は平成20年6月に提出した「中期目標の達成状況報告書」が取組のプロセス段階にあったためである。しかし、資料4-3-1,p.1に示すように、かなりの数の統廃合を行った。16年度～21年度にかけて、新設科目の合計454、統合科目の合計109、廃講科目の合計357と、かなりの科目を見直した。これは計画に沿って行われたものである。</p> <p>ここでは指摘を受けた4学部の平成20、21年度の取組み改善状況を示す。<b>法文学部</b>は、学科・専攻等の特性を考慮し、平成20年度は「海外文献講読演習」などを新設、「人間行動概論」などを廃講し、平成21年度は「スピリチュアルケア論」などを新設、「歴史学入門」などを廃講とするなど科目の見直しを図った。<b>教育学部</b>は、平成20年度は「へき地認識概説」などを新設、「家政学原論」などを廃講とし、平成21年度は学部改組に伴い、大幅な科目の改編を行った。<b>医学部保健学科</b>は、保健師・助産師・看護師指定規則改正に伴い保健学科のカリキュラムを見直し、平成21年度から新カリキュラムへ移行した。<b>工学部</b>は、平成20年度は「発表のための技術英語」などを新設し、平成21年度は既存の「通信工学Ⅰ・Ⅱ」と「光伝送工学」で情報伝送工学の内容がカバーできるため、「情報伝送工学」を廃講とした。</p>
<p><b>【研究】</b></p> <p>研究実施体制(中項目)小項目2計画2-8 中期計画「アジア太平洋島嶼研究センター」「アメリカ研究センター」等にあつては、特に国内の共同研究に止まらず、広く国際的な共同研究を実施する」について、アジア太平洋島嶼研究センターとアメリカ研究センターは、国際シンポジウム等を行っているものの、研究成果・情報について、各センターに専任教員が配置されていないこともあり、センターの業績として集約されていないことから、改善することが望まれる。</p>	<p>「アジア太平洋島嶼研究センター」「アメリカ研究センター」は、「移民研究センター」「法文学部附属アジア研究センター」とともに統合され、平成21年4月1日に国際沖縄研究所として設置された。同研究所は、国内外の研究者を招聘し公開講座や講演会、研究会を行っており、公開講座は平成22年3月までに8回開催し、発表論文は所報に採録された。</p> <p>同研究所は平成22年3月に『国際沖縄研究(IJOS:International Journal of Okinawan Studies)』(創刊号)(資料2-8-2,p.2)を刊行した。米国の大学に所属する研究者の論文3編が含まれる。このジャーナルは、国際的な観点に立った研究成果を国内外に向けて発信するものである。そして、研究所の併任教員が編集した『琉球大学 人の移動と21世紀のグローバル社会 叢書』第1巻『沖縄・ハワイコンタクト・ゾーンとしての島嶼』と第2巻『東アジアの文化と琉球・沖縄 琉球/沖縄・日本・中国・越南』が発刊された(平成22年3月)。以上に加え、国際沖縄研究所の専任教員配置に向けた検討を開始した。</p>

**【作成の際の留意事項】**

- ・「教育」「研究」「社会等」等の大項目及び『改善を要する点』についての改善状況」ごとに、エクセルシートを分けて作成してください。
- ・印刷する際には、A4横長・横書きで両面印刷(表紙・目次を除く)とし、冊子体にする際にホチキス留め等により本文が見えなくなるものがないようご留意願います。
- ・中央下(フッター)に「教育」「研究」「社会等」等の大項目及び『改善を要する点』についての改善状況」を通じた頁番号を付けてください。